

- 問1 九州・沖縄地方の産業構造について、人口密度が約632.7人/km²で、第3次産業の割合が約80.7%と極めて高い数値を示す県があります。この県の第3次産業がこれほどまでに高い割合を占めている背景として、最も適切な説明を選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が古くから発展し、第2次産業を牽引しているため | 2. 亜熱帯の気候や独自の文化を活かした観光業が、県の経済を支える中心となっているため | 3. 広大な平野を利用した大規模な稲作が行われ、農産物の加工業が発展しているため | 4. シリコンアイランドと呼ばれ、IC（集積回路）の生産工場が沿岸部に集中しているため |
|--|---|--|---|
- 問2 大分県における1970年から1980年の人口推移は、それまでの横ばいの状態から一転して右肩上がりの増加を示しています。このような人口の伸びが見られた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. バブル経済の影響により大都市圏の地価が高騰し、住居を求めた人々が地方へ一斉に避難したため。 | 2. 高度経済成長が終わりを迎え、それまで激しかった大都市圏への移住者が減少したため。 | 3. 第一次石油危機の影響で大都市の全ての工場が閉鎖され、強制的な帰郷が命じられたため。 | 4. 大都市圏で深刻な干ばつが発生し、水資源が豊かな九州地方へ農業従事者が移動したため |
|--|---|--|---|
- 問3 九州南部の鹿児島県では、山地が約70.6パーセントを占める一方で、台地の割合も約20.8パーセントと全国平均に比べて非常に高い特徴があります。この広大な台地が形成された背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 河川が山間部から平野部へ出る際に、運んできた土砂を扇状に堆積させたため | 2. 海岸近くにおいて、風によって運ばれた砂が長い年月をかけて堆積し、丘状の地形を作ったため | 3. 過去の火山活動によって噴出された火山灰や火砕流などの堆積物が厚く積み重なったため | 4. 火山の噴火によって地下のマグマが噴出し、山体の中央部が大きく陥没して窪地となったため |
|--|--|---|---|
- 問4 宮崎県ではピーマンの生産が、沖縄県ではサトウキビの生産が盛んである。また両県ともにマンゴーの生産が全国的に有名である。これら両県に共通する気候的な特徴を活かした農業の説明として、最も適切なものはどれか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 冬の積雪が多い気候を活かし、春先の豊富な雪解け水を利用して大規模な稲作を行うとともに、冬の間は出稼ぎや工芸品制作を行っている。 | 2. 温暖な気候を活かし、ビニールハウスなどを利用して成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培や、熱帯・亜熱帯の作物の栽培が行われている。 | 3. 大都市に近い立地を活かして、鮮度が重要な野菜を生産し、輸送費を抑えて短時間で消費地へ届ける近郊農業に注力している。 | 4. 高冷地の涼しい気候を活かし、夏から秋にかけてキャベツやレタスなどの高原野菜を栽培し、出荷時期を他の地域とずらしている。 |
|--|---|--|--|
- 問5 沖縄県の県庁所在地である那覇を中心とした距離と方位を示す資料では、那覇から2000キロメートル圏内に、中国、ロシア、北朝鮮、そして東南アジア諸国が含まれることが示されます。このような地理的条件が、日本の安全保障や国際政治に大きな影響を与える状況を説明する用語として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------|----------|-------------|
| 1. 排他的経済水域 | 2. 地政学 | 3. 非核三原則 | 4. 地方交付税交付金 |
|------------|--------|----------|-------------|
- 問6 日本の農産物の統計において、茶の生産量は全国第2位（34%）ですが、生産額では全国の31%を占めて第1位（2019年時点）となっている都道府県はどこですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 鹿児島県 | 3. 三重県 | 4. 千葉県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問7 九州地方の宮崎平野では、ビニールハウスなどの施設を利用して野菜の出荷時期を早める工夫がなされています。このように、温暖な気候を活用してあえて本来の旬よりも早く出荷する栽培方法を選択する、商業上の主な理由として正しいものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 夏の台風による被害を最小限に抑えるため、春のうちに収穫を全て終えるため | 2. 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、高い価格で取引するため | 3. 農業や肥料の使用量を大幅に減らし、生産コストを削減することを目指すため | 4. 都市部までの輸送距離が長いため、移動中に野菜が成熟するように調整するため |
|--|--|--|---|
- 問8 九州地方の長崎県は、その面積が約4,131平方キロメートルで全国37位と小さい部類に入りますが、海岸線の長さは約4,183キロメートルに達し、北海道に次いで全国2位となっています。このように、面積に対して海岸線が非常に長くなっている理由として、最も適切な地形的特徴を選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大規模な干拓事業が行われ、直線的な海岸線が延びているため。 | 2. 海岸線がなだらかで、広大な平地が海沿いに広がっているため。 | 3. 島が非常に多く、海岸線が複雑に入り組んでいるため。 | 4. 半島がほとんど存在せず、県全体が円形に近い形状をしているため。 |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
- 問9 沖縄県は九州の南方に位置し、日本の他の地方と比較して緯度が低いという特徴があります。このような地理的条件によってもたらされる「年間を通じて温暖な気候」や「美しいサンゴ礁」といった自然環境を最大限に活用し、県の経済において最も高い割合を占めている産業はどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1. 農業や漁業を主体とする第一次産業 | 2. 重化学工業や加工貿易を主体とする第二次産業 | 3. 先端技術の開発や情報通信に特化した第四次産業 | 4. 観光業やサービス業を主体とする第三次産業 |
|---------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
- 問10 日本の諸地域の統計において、海岸線の延長が2665kmと非常に長く、かつ隣接する府県の数が「1」となっている県について述べた文として、地理的な背景を踏まえた正しいものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|----------------------------------|---|
| 1. 県全体が広大な平野で構成されており、海に面した部分が多いためである。 | 2. 屋久島や奄美群島などの多くの離島を抱えているため、海岸線が長くなっている。 | 3. リアス海岸が発達しているため、隣接する県の数が増えている。 | 4. 九州地方の中央部に位置し、周囲を海に囲まれた内陸県のような性質を持つためである。 |
|---------------------------------------|--|----------------------------------|---|
- 問11 九州地方南部では畜産が盛んであり、全国の産出額上位10府県のうち多くを九州の県が占めています。このように、南九州で大規模な水田稲作ではなく、畜産や畑作が発達した主な地理的要因として正しいものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 水はけが良すぎるシラス台地が広がっており、水の確保が難しく水田開発に制約があったため。 | 2. 冬の寒さが非常に厳しく、夏の間しか作物を育てられないため、通年で行える畜産を選択したため。 | 3. 年間を通じて降水量が極めて少なく、乾燥した気候が家畜の飼育に最適であったため。 | 4. 平地がほとんど存在せず、傾斜地を利用した放牧しか農業の手段がなかったため。 |
|--|--|--|--|
- 問12 九州地方の中西部に位置し、東は宮崎県と大分県、北は福岡県、南は鹿児島県に隣接する県があります。この県の南西端に位置する沿岸部の都市で発生した、四大公害病の一つに数えられる公害病の名称と、その舞台となった都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--------------|------------------|------------------|
| 1. 新潟水俣病 ― 新潟県 | 2. 水俣病 ― 熊本県 | 3. イタイイタイ病 ― 富山県 | 4. 四日市ぜんそく ― 三重県 |
|----------------|--------------|------------------|------------------|